

多文化共生・共創「群馬モデル」(概要)



◎ 「多文化共生」の新たなステージへ！ 魅力あふれる群馬を「共創」します！

- ・「多文化共生」は「外国人材受入」の時点から始まっているという認識も新たに、円滑かつ適正な受入れを支援するとともに、群馬を選んだ外国人県民のみなさんを「仲間」として迎え入れられるよう、国、市町村、大学、企業、NPO等と協力しながら、課題に対応していきます。
- ・魅力あふれる、持続して発展していける群馬県をつくっていくために、外国人県民の多様性を活かし、新たな価値を「共」に「創」っていくことができるよう政策を展開していきます。

◎ 県民みんなで「多文化共生・共創県」を実現するため条例制定を目指します！

「群馬モデル」三本柱

☆=新たなところみ

○=これまでの取組をパワーアップ

第1の柱

外国人材の円滑かつ適正な受入れのために

- ①受入れ促進のために
 - きめ細かなマッチング支援
 - 「特定技能」の活用促進
 - ベトナム人材交流の活発化
 - ☆入口からの多文化共生推進
 - ☆外国人の発信後押し
- ②適正雇用・定着促進のために
 - 国等との連携強化
 - ☆職場環境づくりサポート
 - ☆在留資格ステップアップ支援
- ③事業者支援
 - 相談対応、セミナーの充実
 - ☆モデル企業にステイタス付与
- ④外国人材向け情報発信等
 - ☆動画スタジオの活用 等

第2の柱

新たな「多文化共生県ぐんま」を実現するために

- ①相互理解のために
 - ☆日本語学習環境整備
 - ☆「やさしい日本語」の普及
 - ☆多文化共生月間の制定
 - 交流の場の確保
- ②安心して暮らすため
 - 十分な相談体制整備
 - 医療提供体制整備
 - 災害時情報のバリアフリー化
 - 住環境確保のサポート
- ③教育の充実
 - ☆日本語指導強化
 - ☆多文化共生教育の推進
 - ☆教育機会の拡充（夜間中学等）等

第3の柱

日本人・外国人県民がともに輝くために

- ☆①共創システム構築
外国人材のパワーを取り込み、経済的又は文化的価値をともに創造（=共創システム）
- ☆②地域のキーパーソン（日本人・外国人）の支援、活用
- ☆③活躍する外国人をロールモデルに
- ☆④外国人県民や留学生等の県内定着のため起業を応援（県庁32階交流スペースの活用）等